



KSK 青い麦の会通信 令和5年4・5月号

編集責任者： 青い麦の会

事務局：〒247-0051 神奈川県鎌倉市岩瀬 569-7

TEL&FAX：0467-46-7210 定価 50 円

令和5年度 青い麦の会 定期総会 報告

恒例の食事会を、トントン工房特製のお弁当で楽しんだ後、総会が開かれました。

日時 2023年4月19日(水) 13:30 ~ 15:30

場所 鎌倉市社会福祉センター2階 福祉団体活動室

出席者は48名(本人出席 17 委任状 31)で、当会総会員数 61 名の過半数を満たし、成立が確認され、議案の審議に入りました。

- 議案1 令和4年度事業報告及び決算報告
- 議案2 令和5年度事業計画及び予算
- 議案3 令和5年度青い麦の会委員
- 議案4 会則の変更 (弔慰金に関する条項を追加)

全ての議案は、出席者の満場一致をもって承認されました。

その他の事項として、「グループホーム積立金の使途」についての話し合いが持たれました。

昨年度、会員有志より、当積立金の使途について具体的な提案が出され、関係会員で話し合ってきました。運営委員会で協議した結果、使途について会全体の課題とする前に、会員の皆さんに、この積立金についての説明がまず必要であるとの意見の一致を得ましたので、この席上、バザーに長年携わってくださってきた2人の会員の方に当積立金の経緯・目的などを説明していただきました。

以下に、その要約したものを掲載いたします。

〃 昭和 50 年に、地域家族会として「青い麦の会」が誕生し、その4年後にはバザーが開始されました。初めの頃は小さな手芸品から始まり、やがて、産地直送の農産乾物類、会員の持ち寄るクラフト製品・エプロンなどの手作り品・雑貨、また、ボランティア団体による売り上げの寄付もあり、近年は、バザーを通じて知り合った方々からのリサイクル品なども多く販売してきました。

初期には、小さなバザーが、年に数回開かれていただけのようですが、やがて、「鎌倉市ふれあいショップ（精神・知的・身体の3障害団体合同バザー）」の傘下に加わり、毎月1,2回の開催、場所も鎌倉生涯学習センターとなり、収益金も増え、一般の方々への啓発活動にもなりました。

バザーの目的は、当初は定かではありませんが、「日々、辛い思いをしている当事者や苦労を重ねている家族への援助に」との思いから始まり、やがて、「グループホーム設立」に具体化されました。この計画は道半ばで中止となりましたが、収益金は、青い麦の会に特別会計として積み立てられていきました。

このバザーにかかわった方々は数知れません。また、このバザーを継続するために注いだ労力も計り知れないものがあります。”

昨年末、皆様のもとへ、「当積立金の使途についてのご意見をください」と、アンケートの葉書をお配りいたしました。突然のことで相当戸惑われたことと思います。ご返信には、「分からない」との回答を多くいただきましたが、具体案をお寄せくださった方もいらっしゃいました。その集計結果もこの席で発表いたしました。

以上の説明ののち、皆さんから様々なご意見を伺うことが出来ました。

運営委員会として、それらのご意見をもとに、現時点でのこの積立金の扱いについては、以下のようにまとめさせていただきます。

① 「積立金」の所在に関して

この積立金は、毎年度末にバザー担当者から「青い麦の会」に寄付されたものを、会が特別会計として積み立ててきたものである。所有者は「青い麦の会」である。

② 使途について

具体化については結論を急がない。しかし、無作為に積立金をプールしておくとは考えない。

この積立金について、会員に広く周知するための時間を必要とする。そのための話し合いを、今後、(定例会などで)行っていくとともに、有効利用について会員一人一人が知識・知見を広めていく。

その後、使途についての具体策を、会員の皆さんと運営委員会とで絞っていく。

愛する家族のためにと、長年に亘り働いてこられたその思いを、どのように具現化したら良いのか、今の私たちに託されています。今後、この積立金についてのご意見をたくさん頂けることを願っております。

令和5年度運営委員	会長 小形敏子	会計 宮杉郁子	書記 木幡孝子
	委員 岸部昌代	篠生智恵子	小池千加子 榎原絢子
	香川愛子	矢崎敏美	
	監事 高原文子		

令和 5 年度 年間行事予定

定例会:毎月第1水曜日 場所 鎌倉市福祉センター 福祉団体活動室
時間 13:30~16:00

日時	内容
令和5年 4月5日(水)	運営委員会 総会資料準備
4月19日(水)	「青い麦の会」定期総会 例会 食事会
5月10日(水)	井上雅裕先生 心理勉強会 第2回 「全人格的に理解し 支援する」
6月7日(水)	高森信子先生勉強会 「続 心穏やかに暮らすために～当事者に寄り添うとは・共感とは」
7月5日(水)	茶話会 アロマセラピー 講師 岩田真理子先生
9月6日(水)	井上雅裕先生 心理勉強会 第3回 テーマ未定
9月13日(水)	運営委員会
10月4日(水)	茶話会 アドバイザー トントン工房 雨宮由美氏
10月14日(土) 15日(日)	第15回みんなねっと埼玉大会 会場:市民会館おおみや 「家族まかせにしない社会に」 主催:みんなねっと
11月1日(水)	高森信子先生 勉強会 SST
11月8日(水)	運営委員会
11月11日(土)	第49回県民の集い in 小田原 小田原三の丸ホール 「ピアサポートの輪を広げよう」 主催:じんかれん 小田原梅の会
12月	例会未定(フラワーアレンジメント:リース作り未定)
令和6年 1月	新年会
2月7日(水)	井上雅裕先生 心理勉強会 第4回 テーマ未定
3月6日(水)	茶話会
3月13日(水)	運営委員会

6月例会のお知らせ

2023 年 6 月 7 日(水) 13:30 ~ 16:00 鎌倉市福祉

センター 福祉団体活動室



「続 心穏やかに暮らすために ~当事者に寄り添うとは 共感とは~」

講師：高森信子先生

当事者と暮らす中で、思いはあってもなかなかうまく言動に表すことが出来ず、ボタンの掛け違いのように感じてしまうことはありませんか？

相手の「気持ち」に寄り添う・共感できるためにはどうしたらよいのでしょうか。

当事者や家族とのかかわりの経験豊富な高森先生が、その秘訣を教えてください。

7月例会のお知らせ

2023 年 7 月 5 日(水) 13:30 ~ 16:00

鎌倉市福祉センター 福祉団体活動室



「茶話会とアロマセラピー」

講師：岩田真理子先生 アテンダント：丸さん(とらいむ職員)

岩田先生は、とらいむで定期的にアロマの教室を開いていらっしゃるセラピストで、今回、初めて青い麦の会に来てくださいます。

まず、アロマセラピーで、リラックスしましょう。

それから、心置きなく何でも話しましょう。

お知らせ

今年度から、会報「青い麦の会通信」は、奇数月に年 6 回の発行になります。会のスケジュールなど、2 か月先までのご案内をいたしますので、カレンダーなどに書き留めておいて戴くことをお勧めいたします。

講演会のお知らせ

障害のある子へ 想いをつなぐ成年後見

日時：2023 年 6 月 20 日(火) 14:00~16:00

場所：鎌倉市福祉センター 第 1,2 会議室

講師：金井 直子氏 (神奈川県社会福祉士会副会長・ぱあとなあ神奈川部員)

対象：鎌倉市在住・在勤者 <先着 40 名>

参加費：無料 (要申込み)

申込み：鎌倉市成年後見センター Tel 0467-38-8003 Fax0467-222213

※ 申込みには、氏名 住所 電話番号が必要です。

その際、「青い麦の会会員です」と告げれば、逗子市・葉山町在住でも参加できます。

5月例会 心理勉強会第2回 報告



5月10日(水)、心理カウンセラーの井上雅裕氏による心理勉強会第2回は、「**全人格的に理解し、支援する**」についてお話しいただきました。

私たち人間には、4つの側面があります。肉体、知性、感情(情緒)、精神という側面です。これを「全人格」と呼びます。

「肉体」と「知性」この2つ、つまり、体を鍛えること、勉強することについては私たちは割と熱心です。しかし、感情と精神、この2つは、見落とされている傾向があります。

「感情」とは、今日はどのような気持ちでしたか、どのようなプラス、マイナスの感情を感じているのか。そして、「精神」は、これまでの3つの要素を踏まえて考えをまとめ、価値観を形成し、自分なりの(人生)哲学を作っていく働きをします。

では、家族の精神疾患の回復を望む私たちは、どうしたらよいのでしょうか。

肉体や知性が良い状態でなくても、感情(気持ち)を大切に自己肯定を満たすようにできると、状態は安定します。そして、相手の考え方(精神)を教してもらい、それを尊重し、まずは同意する。状況が変われば、また、一緒に考えようという一体感を重視し、価値観というのは常に変化しながら成長していくものだと考えましょう。

「どうしてやらないのだろう」「どうしてこうなんだろう」という疑問を沢山持ち、それを会話を通じて教してもらい、「なるほどそうなんだね。あなたの辛さが少しわかった気がする。」と伝えてあげることが大切になります。感情が安心すると、健全化し、精神【認知】も健全化し、回復に近づいていくことができます。

感情を理解し、共感ができ、蓄積してこそ、精神の健全化が生まれるのです。

《 じんかれんコーナー 》



★2023年度第1回じんかれん理事会 報告

2023年4月4日(火) 10:30~14:00 於：かながわ県民センター 711 会議室

・県民の集い in 小田原

テーマ 「ピアサポートの輪を広げよう 仲間があなたを支えます」

日時 2023年11月11日(土) 午後

場所 小田原三の丸ホール 小ホール

講師 相川章子氏 聖学院大学 心理福祉学部 心理福祉学科 教授

・相談事業部会より

現在、相談員は5名。毎年減っていて負担が増えています。

相談員を希望される方募集中です。

じんかれんでは、様々な知識を得るための研修会を開いていますので、まずは参加してみてください。

・2023年度定期総会 5月19日(金) 13:00~14:30 県民センター 301 会議室